



上原中だより

NET UEHARA(URL: <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharaj>)
 教育目標 自主・自律 共生 未来の創造

令和4年 12月 行事予定

日	曜	学校行事 等	時給	1 年						2 年						3 年						
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
1	木		A	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	
2	金	三者面談終	A	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	0	0	0	0	0	面談	
3	土																					
4	日																					
5	月	安全指導	A	0	学	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学
6	火		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水	専門委員会 校外学習(明星)	A	0	0	0	0	0	0	専	0	0	0	0	0	専	0	0	0	0	0	専
8	木	認知症講習(1)	A	0	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道
9	金	学校運営協議会	A	0	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総	0	0	0	0	0	総
10	土																					
11	日																					
12	月		A	0	学	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学
13	火	鎌倉校外学習(2)	A	0	0	0	0	0	0	行	行	行	行	行	行	行	0	0	0	0	0	0
14	水		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	木		A	0	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道
16	金	音楽鑑賞教室(2)	A	0	0	0	0	0	0	総	0	0	0	学	行	行	0	0	0	0	0	総
17	土																					
18	日																					
19	月	学年朝礼	A	0	学	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学	0	0	0	0	0	総学
20	火		A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	水	普通救急救命講習(1)	A	0	学	学	講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	木		A	0	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道	0	0	0	0	0	道
23	金	パラスリート訪問(1) 全校集会 職員会議	A	0	0	0	パラ	学	0	0	0	0	0	0	学	0	0	0	0	0	学	
24	土																					
25	日																					
26	月	生徒会交流会																				
27	火																					
28	水																					
29	木																					
30	金																					
31	土																					

「事実は人の意見を変えられない」

校長 浜田 真二

世の中から争いごとや戦争がなくならないのはなぜでしょう。
 今回は、心理学の視点から考えてみたいと思います。
 人は一つの事実に対して、それをどう捉えてどのように考えるか、
 それらは人それぞれであり、常に食い違いが発生するものです。
 重要なのは、お互いの大切にしている価値観であり、



「事実を知ったところで、それだけで変えられるものではない」ということです。
 そうです、正論や事実だけでは、世の中や人は変えられないのです。なぜなら私
 たちには「賛成意見しか見えない」という強い心理的傾向があるのです。そして
 自分の考えに反する証拠が出てくると、まったく新しい論点をこしらえて、かえっ
 て自分の考えに強く固執するようになるという傾向もあります。しかも、今日の
 社会では、様々な情報をいともたやすく入手することができます。そこで私たち
 は、自分に都合のいい「証拠」を新たに見つけ出しては、自分の考えをより強く
 していってしまうのです。

したがって、より大事なものは、その人自体がどのような価値観をもっているの
 か、ということです。これを認識せず、「事実はこうなのだからこうすべき」と持論
 を語ったところで、相手を説得することはできないでしょう。双方が、それぞれの
 立場を正しいと思い込み、持論をぶつけ合う状況が発展したものが、争いごとや戦
 争という構造だと思えます。

私たちは少なくとも、こうした理論を理解した上で、自分が正しいと思っている
 内容を語ることでなく、相手も持っているその固定観念、世の中をどのように捉え
 ているのかを知ることです。「相手には相手の価値観があります。自分の考えは、
 一方的な立場からの価値観の押し付けになっていないだろうか？」と、考え続ける
 ことはできます。そして、よりお互いに立場を理解しようと努め、歩み寄りに励
 み、相互理解をもつことができるはずで、これがこれからの私たちに求められて
 いることであり、争いごとや戦争のない世の中につながるはずだと考えます。人や
 環境それぞれで、背景や事情があり、「絶対的に正しいことはない」ということを、
 重々、認識しておきたいものです。



上中美化活動に取り組んでいます

学校だより10月号にてお伝えしたとおり、有志のメンバーによるボランティア活動が活発に行われています。地域で行われるお祭りや、上原中学校の校門付近の花壇の整備、また、学校周辺の路上の落ち葉掃き清掃など、その活動の種類は多岐に渡ります。

中間考査が終わったばかりの11月12日(土)には、上中美化ボランティアが実施されました。過日行われた草むしりボランティアで、きれいになった花壇のスペースに、今度は植物の苗を植えていく取組です。今回も多く生徒及び地域の方々にご協力いただき、みんなで力を合わせ、数多くの植物の苗を植えることが出来ました。参加してくれた生徒の皆さん、学校のために尽力して下さった地域の皆様、ありがとうございました。また、よろしく願いいたします。



落ち葉掃き清掃に取り組みました

11月22日(火)・24日(木)・25日(金)の3日間、美化委員会主催の「落ち葉掃き清掃ボランティア活動」が行われました。朝7時45分という早い時間にも関わらず、1年生から3年生まで有志の生徒が大勢集まり、清掃活動に熱心に取り組んでくれました。冷たい風の吹きすさぶ寒い朝で、前日の大雨を吸った重い落ち葉を、生徒たちは手分けをしてテキパキ集めてくれました。美化委員会が企画した落ち葉掃き清掃期間は終わりましたが、その後も自主的に清掃活動や花壇ボランティアを継続している有志の生徒も見られます。これからも主体的に奉仕活動に取り組む生徒がますます増えてくれるといいですね。



学校評価アンケートをHome & Schoolで配信中

渋谷区教育委員会では、学校から保護者への円滑な情報配信を目的としたアプリケーションソフト「C4th Home & School」の活用を推奨しております。事件・事故、不審者情報や災害時の連絡はもちろん、学校だよりや学年便りの閲覧、学校ホームページとの連携など幅広い情報を得ることができます。



上原中学校では令和2年度より、「Home & School」のアンケート機能を利用して、学校評価にご回答いただくことをお願いしております。上原中学校の今年度の教育活動全般について評価していただく「学校評価アンケート」は、既に配信済みでございます。お手数をおかけして恐縮ですが、ご自身のスマートフォンまたはフィーチャーフォンをご確認いただき、もし、まだ回答がお済みでない保護者の方がいらっしゃいましたら、12月11日(日)までにご回答くださいますようお願いいたします。